

平成26年度12月議会の補正予算について

補正予算

[衆議院議員選挙関係]

一般会計（補正3号）（11月21日 専決処分）

補正額 3,979万円 補正後予算額 480億7,010万円

- ・12月14日実施の衆議院議員選挙費

[人件費関係]

一般会計（補正4号）

補正額 2億813万円 補正後予算額 482億7,823万円

- ・人事院勧告に基づく職員給与増額分や退職手当を含む人件費等を計上

特別会計

国民健康保険事業（補正2号）

補正額 ▲356万円 補正後予算額 144億1,211万円

- ・職員給与増額分等人件費

介護保険事業（補正3号）

補正額 2,433万円 補正後予算額 94億1,109万円

- ・職員給与増額分等人件費

後期高齢者医療事業（補正2号）

補正額 ▲247万円 補正後予算額 24億7,694万円

- ・職員給与増額分等人件費

合計 補正額 1,830万円 補正後予算額 263億14万円

企業会計

水道事業（補正2号）

補正額 ▲283万円 補正後予算額 37億6,591万円

- ・職員給与増額分等人件費

下水道事業（補正1号）

補正額 ▲1,474万円 補正後予算額 77億5,927万円

- ・職員給与増額分等人件費

合計 補正額 ▲1,757万円 補正後予算額 115億2,518万円

人件費関係補正予算の主な内容

一般会計、特別会計、企業会計	補正額の合計	2億 886万円
(内訳)	1. 職員給与等の増額	1億 2,740万円
	2. 特別職期末手当等の増額	295万円
	3. 退職手当	6,664万円
	4. その他（特別会計繰出金、負担金等）	1,187万円

[事業関係]

一般会計（補正5号）

- ・ 社会保障・税番号システム（マイナンバー制度）への対応
- ・ 健康増進施設整備について民間活力を利用した PFI の手法で実施するため事業者選定のための委員会費用を計上
- ・ PFI 事業導入アドバイザー業務委託費を予算化（債務負担行為）
- ・ 10月の台風等の災害への対応

補正額 3億 4,257万円 補正後予算額 486億 2,080万円

特別会計

- ・ 農業集落排水区域内のマンホール等の修繕ほか

国民健康保険事業（補正3号）

補正額 7,410万円 補正後予算額 144億 8,621万円

農業集落排水事業（補正1号）

補正額 300万円 補正後予算額 1億 5,214万円

介護保険事業（補正4号）

補正額 59万円 補正後予算額 94億 1,106万円

[事業関係]

一般会計（補正6号）（追加議案）

- ・ 12月1日にリニューアルし、お礼の品を充実させた「ふるさと納税（寄附）」について、寄附申込み件数が想定をはるかに上回ったため、お礼の品に係る報償費ほか必要な費用を増額
- ・ 不具合が出ている本庁舎放送設備の更新費用を計上

補正額 5,691万円 補正後予算額 486億 7,772万円

補正予算（一般会計補正5号）の主な事業

- 1 全員参加型の市政に**
 - 1 施設管理費（本庁舎）** **390万円**
 - ・地下市民ラウンジに防犯カメラ及び夜間照明設備を設置するとともに、機能的な空間とするためパーテーションを設置

- 2 命を守ることが最優先**
 - 1 点字・声の広報等発行事業費** **102万円**
 - ・広報くわなの点訳などに用いる点字用プリンター1台を購入
 - 2 施設導入経費（健康増進施設）** **8万円**
 - ・合併後の課題であった多度地区の健康増進施設を公民連携手法で整備するための導入経費
 - ・PFIアドバイザー事業委託費：債務負担行為 限度額 12,692千円
(H26：0円 H27：8,046千円 H28：4,646千円)

- 3 こどもを3人育てられるまち**
 - 1 私立保育園施設運営費** **8,100万円**
 - ・保育士の人材確保のため、待遇改善に取り組む私立保育園へ資金を交付する。
(国・県補助事業)

- 4 桑名をまちごと「ブランド」に**
 - 1 農地中間管理事業費** **1,520万円**
 - ・農地中間管理機構を利用し、農地の集積を目指す地域等に対する交付金
(県補助事業)
 - 2 新規就農者総合支援事業費** **75万円**
 - ・新規青年就農者に対して、経営支援を行う。
(県補助事業)